



ニュースリリース 平成 23年 10月 5日

株式会社日本政策投資銀行との東日本大震災復興ファンド組成について



常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、「常陽地域復興プロジェクト『絆』」の取り組みの一環として、株式会社日本政策投資銀行(社長 橋本 徹)と共同で「いばらき絆投資事業有限責任組合」(「いばらき絆ファンド」)を組成しましたので、下記のとおりご案内いたします。

本ファンドは、東日本大震災により直接または間接的に被災された企業に対し、劣後ローンや優先株等により新規に資金を供給し、地元企業の復興を支援いたします。

当行では、お客さま・地域の復興と成長に貢献するため、今後も「常陽地域復興プロジェクト『絆』」を全力で推進し、さまざまな取り組みを実施してまいります。

記

【ファンドの概要】

名称	いばらき絆投資事業有限責任組合(いばらき絆ファンド)
規模	50億円
出資者	無限責任組合員 株式会社SFGパートナーズ 有限責任組合員 当行、株式会社日本政策投資銀行
期間	存続期間 10年(但し、5年以内の延長を行うこともあります) 投資期間 3年(但し、2年以内の延長を行うこともあります)
運営者	株式会社 SFGパートナーズ 資本金:1百万円 株主:株式会社日本政策投資銀行(100%) 本社所在地:東京都千代田区

※本ファンドのスキームについては、別紙をご参照願います。

以上

【いばらき絆ファンドのスキーム】

